

日本史

以下の大問 I～VIのうち、5問を選んで解答しなさい
(6問全部を解答してはいけません)。

I 下記の文章を読んで、設問に答えなさい。解答は、ア～エのなかから最も適切な答えを一つ選び、解答用紙の記号をマークしなさい。

A

この時代の仏教は、天台・真言の2宗が圧倒的な勢力を持ち、祈禱を通じて(A)を求める貴族と強く結びついた。その一方で(B)も進み、仏と日本固有の神々とを結びつける本地垂迹説も生まれた。また怨靈や疫神を祭ることで疫病や飢饉などの災厄から逃れようとする御靈信仰が広まり、御靈会がさかんにもよおされた。

(A)を求めようとするさまざまな信仰と並んで、来世での幸福を説いて現世の不安から逃れようとする浄土教も流行してきた。浄土教は、(C)を信仰し、来世において極楽浄土に往生し、そこで悟りを得て苦がなくなることを願う教えである。10世紀半ばに空也が京の市でこれを説き、ついで(D)が『往生要集』を著して念佛往生の教えを説くと、浄土教は貴族をはじめ庶民のあいだにも広まつた。

問 1 文中、この時代とは、次のどれか。

- ア 天平時代 イ 摂関時代 ウ 戦国時代 エ 田沼時代

問 2 (A)に入る語句は、次のどれか。

- ア 極楽往生 イ 四民平等 ウ 鎮護国家 エ 現世利益

問 3 (B)に入る語句は、次のどれか。

- ア アニミズム イ 神仏習合 ウ 農耕儀礼 エ 廃仏毀釈

問 4 (C)に入る語句は、次のどれか。

- ア 阿弥陀仏 イ 薬師如来 ウ 如意輪觀音 エ 不動明王

問 5 (D)に入る人名は、次のどれか。

- ア 鑑 真 イ 明 恵 ウ 行 基 エ 源 信

B

美術では、上方の有力町人を中心に、寛永期の文化を受け継いで、いちだんと洗練された作品が生み出された。

絵画では幕府や大名に抱えられた(A)派のほかに、大和絵系統の(B)派から出た(B)光起が朝廷に抱えられ、(B)派から分かれた(C)如慶・具慶父子は、(A)派に加えて幕府の御用絵師となって活躍した。京都では、尾形光琳が俵屋宗達の装飾的な画法を取り入れて琳派をおこした。

陶器では京都の(D)が上絵付法をもとに色絵を完成して京焼の祖となり、(E)はこの流れをくんで装飾的で高雅な作品を残した。

問 6 (A)に入る語句は、次のどれか。

- ア 土 佐 イ 狩 野 ウ 住 吉 エ 雲 谷

問 7 (B)に入る語句は、次のどれか。

- ア 土 佐 イ 狩 野 ウ 住 吉 エ 雲 谷

問 8 (C)に入る語句は、次のどれか。

- ア 土 佐 イ 狩 野 ウ 住 吉 エ 雲 谷

問9 (D)に入る人名は、次のどれか。

- | | |
|---------|-----------|
| ア 尾形乾山 | イ 本阿弥光悦 |
| ウ 野々村仁清 | エ 酒井田柿右衛門 |

問10 (E)に入る人名は、次のどれか。

- | | |
|---------|-----------|
| ア 尾形乾山 | イ 本阿弥光悦 |
| ウ 野々村仁清 | エ 酒井田柿右衛門 |

II 下記の文章を読んで、設問に答えなさい。解答は、ア～エの中から最も適切な答えを一つ選び、解答用紙の記号をマークしなさい。

A

この時代には、宮廷・貴族や寺院の豊かな生活と仏教の発展とに支えられ、多くのすぐれた美術作品がつくられた。建築では、寺院や宮殿に礎石・瓦を用いた壮大な建築が建てられた。もと貴族の邸宅であった(A)、もと平城宮の宮殿建築であった(B)のほか、東大寺法華堂・唐招提寺金堂・正倉院宝庫などが代表的なもので、いずれも均整がとれて堂々としている。

彫刻では、表情豊かで調和のとれた仏像が多く、以前からの金銅像や木像のほかに、木を芯として粘土を塗り固めた(C)や、原型の上に麻布を幾重にも漆で塗り固め、あとで原型を抜きとる(D)の技法が発達した。東大寺法華堂には、(D)の不空羈索観音像を中心に、(C)の日光・月光菩薩像・執金剛神像などがまとまって伝わってきた。また興福寺では、(D)の釈迦十大弟子像や八部衆像(阿修羅像を含む)などが知られる。

問 1 文中、この時代とは、次のどれか。

- ア 飛鳥時代 イ 白鳳時代 ウ 奈良時代 エ 平安時代

問 2 (A)に入る語句は、次のどれか。

- ア 法隆寺金堂 イ 法隆寺五重塔
ウ 法隆寺伝法堂 エ 法隆寺夢殿

問 3 (B)に入る語句は、次のどれか。

- ア 薬師寺東塔 イ 唐招提寺講堂
ウ 東大寺転害門 エ 室生寺金堂

問 4 (C)に入る語句は、次のどれか。

- ア 一木造 イ 乾漆像 ウ 寄木造 エ 塑像

問 5 (D)に入る語句は、次のどれか。

- ア 一木造 イ 乾漆像 ウ 寄木造 エ 塑像

B

鎖国のもとにおかれたことから、西洋の学術・知識の吸収や研究は困難であったが、18世紀の初めに天文学者である西川如見や新井白石が世界の地理・物産・民俗などを説いて、先駆けとなつた。また將軍徳川吉宗は、漢訳洋書の輸入制限をゆるめ、青木昆陽・(A)らにオランダ語を学ばせたこともあって、洋学はまず蘭学として発達し始めた。

洋学をいち早く取り入れたのは、実用の学問としての医学である。1774(安永3)年、前野良沢や(B)らが西洋医学の解剖書を訳述した『解体新書』はその画期的な成果であった。ついで(C)や宇田川玄隨が出て、洋学は各分野でいっそう隆盛をみせ、(C)の門人(D)は蘭日辞書である『ハルマ和解』をつくった。また(E)は長崎で学んだ科学の知識をもとに物理学の研究を進めた。

問 6 (A)に入る人名は、次のどれか。

- ア 緒方洪庵 イ 平賀源内 ウ 野呂元丈 エ 伊能忠敬

問 7 (B)に入る人名は、次のどれか。

- ア 稲村三伯 イ 伊能忠敬 ウ 杉田玄白 エ 野呂元丈

問 8 (C)に入る人名は、次のどれか。

- ア 大槻玄沢 イ 平賀源内 ウ 野呂元丈 エ 伊能忠敬

問 9 (D)に入る人名は、次のどれか。

- ア 野呂元丈 イ 稲村三伯 ウ 伊能忠敬 エ 緒方洪庵

問10 (E)に入る人名は、次のどれか。

- ア 緒方洪庵 イ 伊能忠敬 ウ 杉田玄白 エ 平賀源内

III 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答はア～エのなかから最も適切なもの一つ選び、解答用紙の記号をマークしなさい。

A

縄文時代を特徴づけるのは、土器の使用、磨製石器や弓矢の発達である。土器はその文様から縄文土器と呼ばれるが、(A)温で焼かれた(B)手で(C)色のものが多い。狩猟には弓矢が使われ、石鏃の大きさから(D)型動物が対象だったことがわかる。また漁労が盛んにおこなわれ、釣針・鉤・やすなどの(E)とともに石(F)・土(F)がみられ、網を使用した漁法もみられた。

縄文人は(G)穴住居に住み、ふつうは4～6軒程度の(G)穴住居で集落をつくったが、なかには(H)遺跡のように大型の集落もあった。こうした集団は近隣とだけでなく、かなり遠方の集団とも交易をおこなっていたことが、(I)などの分布状況からわかる。また呪術的な風習を示す遺物に、(J)性をかたどった土偶、通過儀礼の一つと考えられる(K)、死者の(L)葬などがあげられる。

問1 (A)(B)(C)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次のどれか。

- ア A：高 B：厚 C：赤 褐
- イ A：高 B：薄 C：黒 褐
- ウ A：低 B：厚 C：黒 褐
- エ A：低 B：薄 C：赤 褐

問 2 (D)(E)(F)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次の
どれか。

- ア D : 中 小 E : 骨角器 F : 錘
イ D : 中 小 E : 細石器 F : 甕
ウ D : 大 E : 骨角器 F : 錘
エ D : 大 E : 細石器 F : 甕

問 3 (G)(H)(I)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次の
どれか。

- ア G : 堅 H : 吉野ヶ里 I : 青銅器
イ G : 堅 H : 三内丸山 I : 黒曜石
ウ G : 横 H : 吉野ヶ里 I : 黑曜石
エ G : 横 H : 三内丸山 I : 青銅器

問 4 (J)(K)(L)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次の
どれか。

- ア J : 男 K : 抜歯 L : 届
イ J : 男 K : 断髪 L : 伸展
ウ J : 女 K : 断髪 L : 伸展
エ J : 女 K : 抜歯 L : 届

問 5 繩文時代晩期の遺跡から水田跡が発見され、一部では水稻農耕がはじまって
いたことがわかる。その遺跡は次のどれか。

- ア 鳥浜 イ 加曾利 ウ 板付 エ 津雲

B

鹿子木の事

一、当寺の相承は、(M)沙弥寿妙嫡々相伝の次第なり。

一、寿妙の末流高方の時、權威を借らむがために、実政卿を以て(N)と号し、年貢四百石を以て割き分ち、高方は庄家領掌進退の(O)職となる。

一、実政の末流願西微力の間、国衙の乱妨を防がず。この故に願西、(N)の得分二百石を以て、高陽院内親王に(P)す。(中略)これ則ち(Q)の始まりなり。

問 6 (M)に入る語句は、次のどれか。

ア 領 家 イ 本 家 ウ 開発領主 エ 預 所

問 7 (N)に入る語句は、次のどれか。

ア 領 家 イ 本 家 ウ 開発領主 エ 預 所

問 8 (O)に入る語句は、次のどれか。

ア 領 家 イ 本 家 ウ 開発領主 エ 預 所

問 9 (P)に入る語句は、次のどれか。

ア 亂 妨 イ 押 領 ウ 寄 進 エ 強 訴

問10 (Q)に入る語句は、次のどれか。

ア 領 家 イ 本 家 ウ 開発領主 エ 預 所

IV 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答はア～エのなかから最も適切なもの一つ選び、解答用紙の記号をマークしなさい。

A

半世紀以上におよぶ南北朝動乱を収束させたのは、室町幕府第3代將軍(A)であった。(A)は京都の市政権や諸国への段錢徵取権など、これまで(B)がもっていた権限を手に入れた。また守護大名の統制をはかり、1390年の土岐康行にはじまり、1391年の明徳の乱で(C)、1399年の応永の乱で(D)をして、権力の集中をはかった。

室町幕府の政治組織は、(A)を補佐した(E)によって整備された。將軍を補佐し、中央諸機関を統轄する(F)には細川・斯波・畠山の三氏が任命された。また京都市中の警察権をもち、刑事裁判をつかさどる(G)には、赤松・一色・山名・京極の四氏が任命された。また、(H)と呼ばれる直轄軍を編成し、ふだん京都で將軍の護衛にあたらせ、全国の守護大名をけん制させた。

問1 (A)に入る人名は、次のどれか。

- ア 足利尊氏 イ 足利義満 ウ 足利義教 エ 足利義政

問2 (B)(C)(D)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次のどれか。

- | | | | |
|---|------|--------|--------|
| ア | B：朝廷 | C：山名氏清 | D：大内義弘 |
| イ | B：朝廷 | C：大内義弘 | D：山名氏清 |
| ウ | B：寺社 | C：山名氏清 | D：大内義弘 |
| エ | B：寺社 | C：大内義弘 | D：山名氏清 |

問3 (E)に入る人名は、次のどれか。

- ア 細川勝元 イ 細川政元 ウ 細川頼之 エ 細川晴元

問 4 (F)(G)(H)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次のどれか。

- ア F : 管 領 G : 侍 所 H : 奉公衆
イ F : 管 領 G : 政 所 H : 評定衆
ウ F : 執 権 G : 政 所 H : 奉公衆
エ F : 執 権 G : 侍 所 H : 評定衆

問 5 室町幕府に関する説明として正しいのは、次のどれか。

- ア 室町幕府の滅亡まで、全国の荘園に地頭が任命された。
イ 関東には鎌倉府がおかれ、足利一族が鎌倉公方として東国を支配した。
ウ 京都の入口をはじめ全国の関所を廃止し、商業を活性化させた。
エ 倭寇を取り締まり、彼らを利用して貿易をおこなった。

B

江戸時代の大名は、將軍との親疎によって3つに分類されることが多い。徳川氏一門が(I), 三河以来の家臣が(J), 関ヶ原の戦い以後に従ったのが(K)である。幕政を統括する(L)などの幕閣に任命されるのは、ふつう(J)である。幕府は1635年^aの武家諸法度(寛永令)で、国元と江戸を1年交替で往復する(M)を制度化した。これが緩和されたのは(N)年である。

大名は石高^bに応じて軍役を負担しなければならなかった。戦時には出陣し、平時には江戸城などの城郭や河川工事などの普請役をつとめた。その一方で自分仕置^cと呼ばれる独自の裁判権や刑罰権を認められていた。

問 6 (I)(J)(K)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次のどれか。

- ア I : 譜 代 J : 親 藩 K : 外 様
イ I : 外 様 J : 譜 代 K : 親 藩
ウ I : 親 藩 J : 譜 代 K : 外 様
エ I : 親 藩 J : 外 様 K : 譜 代

問 7 (L)(M)(N)に入る語句の組み合わせとして正しいのは、次のどれか。

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ア L : 老 中 | M : 参勤交代 | N : 1862 |
| イ L : 老 中 | M : 月番交代 | N : 1853 |
| ウ L : 側用人 | M : 参勤交代 | N : 1862 |
| エ L : 側用人 | M : 月番交代 | N : 1853 |

問 8 下線部 a で初めて定められたものは、次のどれか。

- | | |
|---------|-----------|
| ア 私婚の禁止 | イ 新規の築城禁止 |
| ウ 殉死の禁止 | エ 大船建造の禁止 |

問 9 下線部 b について、江戸時代に最大の石高を所有していた大名の姓と藩名の組み合わせとして正しいものは、次のどれか。

- | | |
|-------|---------|
| ア 伊達氏 | 仙台藩 |
| イ 伊達氏 | 会津藩 |
| ウ 前田氏 | 金沢(加賀)藩 |
| エ 前田氏 | 彦根藩 |

問10 下線部 c に関連して、大名による領国支配の独自性を示すものとして正しいものは、次のどれか。

- | |
|----------------------------|
| ア キリスト教などの信仰を自由に認めることができた。 |
| イ 年貢の割合を自由に設定することができた。 |
| ウ 外国と自由に貿易することができた。 |
| エ 参勤交代の時期を自由に設定することができた。 |

V 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答はア～エのなかから最も適切なもの一つ選び、解答用紙の記号をマークしなさい。

A

明治政府は 1871 年に新貨条例を定め、新硬貨を作った。翌 1872 年には、明治維新直後に発行した太政官札と引き換えるために新紙幣を発行して通貨の統一を進めたが、金貨や銀貨と交換できない不換紙幣であった。そこで政府は兌換紙幣を発行しようと、渋沢栄一^aを中心^bに国立銀行条例を定め、1873 年、第一国立銀行を設立した。

西南戦争の戦費をまかなうため、政府は不換紙幣を増発し、激しい(①)が起き、紙幣の価値が(②)した。1881 年、大蔵卿に就任した(③)は増税を行^bい、政府歳入の増加をはかり、不換紙幣を処分し、翌 1882 年に中央銀行としての日本銀行を設立した。

問 1 この時期の説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 新貨条例は金本位を建前とする内容であった。
- イ 新貨条例は十二進法を採用し、円・銭・厘を単位とした。
- ウ 1872 年発行の新紙幣はドイツで製造されたものである。
- エ 国立銀行設立当初の経営は困難で、ただちに兌換制度を確立することはできなかった。

問 2 下線部 a の人物の説明として正しいものは、次のどれか。

- ア 幕末には一橋家に仕えていた。
- イ 明治初頭の岩倉使節団に参加し、欧米を視察している。
- ウ 三菱財閥の基礎を確立した。
- エ 土佐藩出身である。

問 3 (①)(②)に入る語の組み合わせとして正しいものは、次のどれか。

- ア ① インフレーション・② 上 昇
- イ ① インフレーション・② 下 落
- ウ ① デフレーション ・② 上 昇
- エ ① デフレーション ・② 下 落

問 4 (③)に入る人名として正しいものは、次のどれか。

- ア 前島密
- イ 井上馨
- ウ 大隈重信
- エ 松方正義

問 5 下線部 b の説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 厳しい緊縮政策により、米や繭などの物価が上昇した。
- イ 農民の負担は重くなり、自作農が小作農に転落した。
- ウ 日本銀行は銀兌換銀行券を発行し、銀本位制度が確立した。
- エ 日本銀行の設立により、国立銀行は普通銀行に転換した。

B

次の史料は、帝国議会貴族院における、ある人物の演説の一部である。

「去ル二月十九日ノ本會議ニ於キマシテ、菊池男爵そのた其他ノ方カラ、私ノ著書ノコトニ付キマシテ御発言ガアリマシタニ付、ココニ一言、一身上ノ弁明ヲ試ムルノ已ムヲ得ザルニ至リマシタコトハ、私ノ深ク遺憾トスル所デアリマス。」

(出典：『帝国議会貴族院議事速記録』。文中、「菊池男爵」とは菊池武夫のこと。必要に応じて句読点を補い、カナに直し、ふりがなを付けた。)

問 6 下線部 c の説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 貴族院には皇族議員や華族議員が含まれた。
- イ 貴族院は 1945 年、第二次世界大戦終結と同時に幕を閉じた。
- ウ 学識経験者など、天皇に任命された議員を勅選議員という。
- エ 多額納税者が貴族院議員になるケースが認められていた。

問 7 下線部 d は 1935 年 2 月 19 日の貴族院を指しているが、1935 年の出来事として正しいものは、次のどれか。

- ア ドイツでヒトラーがナチス政権を樹立した。
- イ 満州国が建国宣言を行った。
- ウ イタリアがエチオピアに侵攻した。
- エ 張学良が蒋介石を軟禁した西安事件が起きた。

問 8 下線部 e「私」の名前と著書の組み合わせとして正しいものは、次のどれか。

- ア 滝川幸辰『刑法読本』
- イ 滝川幸辰『憲法撮要』
- ウ 美濃部達吉『刑法読本』
- エ 美濃部達吉『憲法撮要』

問 9 この当時の内閣総理大臣として正しいものは、次のどれか。

- ア 広田弘毅
- イ 犬養毅
- ウ 斎藤実
- エ 岡田啓介

問10 文中「私」についての説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 「私」は貴族院議員辞任に追い込まれた。
- イ 政府は国体明徴声明を出し、「私」を擁護した。
- ウ 問題とされた「私」の学説は、上杉慎吉らの天皇主権説と対立した。
- エ 問題とされた「私」の学説は、天皇は国家の最高機関であると主張した。

VI 下記の文章を読み、設問に答えなさい。最も適切な答えを下記のア～エから一つ選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。

A

次の史料は、第二次世界大戦後に成立したある法令の一部である。

「すべて国民は、ひとしく、その能力に応ずる教育を受ける機会を与えられなければならないものであって、人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。」

問 1 この法令名として正しいものは、次のどれか。

- ア 日本国憲法 イ 教育基本法 ウ 学校教育法 エ 教育委員会法

問 2 1940 年代後半の日本の学校教育の説明として間違っているものは、次のど
れか。

- ア 戦前の修身・公民・地理・歴史に代わって、新教科としての家庭科が誕生
した。
- イ 食糧難の中で学校給食が実施され、ユニセフからは脱脂粉乳などの援助を
受けた。
- ウ 戦争の空襲で校舎が焼失した地域では屋外での青空教室が行われた。
- エ GHQ は軍国主義的・国家主義的な教員を教職から追放するよう指示した。

問 3 この法令と同じ年に成立した法律として間違っているものは、次のどれか。

- ア 警察法 イ 地方自治法 ウ 独占禁止法 エ 労働組合法

B

第二次世界大戦後、沖縄はアメリカの軍政下におかれ、軍事基地化が進められた。本土では高度経済成長期の1960年代^a、沖縄県祖国復帰協議会が結成され、超党派の復帰運動が高揚した。1971年に調印された沖縄返還協定によって、翌年、沖縄は日本に復帰した。しかし、現在も基地問題をはじめとする課題が残っている^b_c。

問 4 下線部 a の説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 1953年、米軍が沖縄の土地を強制的に使用する土地収用令を出し、住民の抵抗運動が激化した。
- イ 1968年、初めて琉球政府主席公選が実施され、当選したのは屋良朝苗であった。
- ウ 1969年、佐藤栄作首相とジョンソン大統領の会談の結果、1972年の沖縄返還に合意した。
- エ 日本復帰に先立ち、1970年には沖縄で国政参加選挙が実施された。

問 5 下線部 b の期間の出来事を正しい順に並べてあるものは、次のどれか。

- ア キューバ危機 → 農業基本法制定 → 東海道新幹線開通 → アメリカ、ベトナムに北爆開始
- イ キューバ危機 → 農業基本法制定 → アメリカ、ベトナムに北爆開始 → 東海道新幹線開通
- ウ 農業基本法制定 → キューバ危機 → 東海道新幹線開通 → アメリカ、ベトナムに北爆開始
- エ 農業基本法制定 → キューバ危機 → アメリカ、ベトナムに北爆開始 → 東海道新幹線開通

問 6 下線部 c の説明として間違っているものは、次のどれか。

- ア 沖縄返還協定では、アメリカが日本に施政権を返還した後も軍事基地を使用し続けることが認められた。
- イ 1978年、沖縄ではそれまでのアメリカ式から、右側歩行の日本式交通に移行した。
- ウ 米兵による事件があいつぎ、日米地位協定の見直しを求める声が高まっている。
- エ 1996年に普天間基地の返還が日米間で合意され、翌年から基地の県外移設計画が進行していった。

C

平成時代に入り、短命内閣が続いた。国民は度重なる汚職事件を厳しく批判した。^d 1993年、自由民主党は分裂し、衆議院議員総選挙で過半数割れの大敗を喫し、^e 当時の内閣は退陣し、^f 連立政権による細川護熙内閣が発足した。非自民政権が成立したのは38年ぶりで、“55年体制の崩壊”といわれた。細川内閣をついだ羽田孜内閣が短命に終わると、村山富市内閣が成立した。

問 7 下線部 d の時代の出来事として間違っているものは、次のどれか。

- ア 地下鉄サリン事件 イ EU 発足
ウ 湾岸戦争 エ チェルノブイリ原発事故

問 8 下線部 e の内閣総理大臣として正しいものは、次のどれか。

- ア 海部俊樹 イ 竹下登 ウ 宮沢喜一 エ 宇野宗佑

問 9 下線部 f 当時の首相の所属政党として正しいものは、次のどれか。

- ア 日本新党 イ 新党さきがけ
ウ 民社党 エ 新生党

問10 この時期の政治の説明として正しいものは、次のどれか。

- ア 細川内閣でPKO協力法が成立し、国連平和維持活動への自衛隊の海外派遣が可能となった。
- イ 細川内閣時代に、衆議院に小選挙区比例代表並立制を導入する選挙制度改革が実施された。
- ウ 村山内閣は、社会党・自民党・新進党の連立内閣であった。
- エ 村山内閣時代に消費税が3%から5%に引き上げられた。